

～ 合言葉は“オープンヌマヅ!!” ～ 「目指すまちなかの姿」を発信する小冊子を作成しました

要 旨

「沼津市中心市街地まちづくり戦略」において目指すまちなかの姿や、その実現に向けた「OPEN NUMAZU」の取組等を、分かりやすくお知らせするため、PR 用小冊子を作成しました。別に作成した動画などと併せ、様々な機会を捉えて発信することにより、今後のまちの変化などに対する市民の期待感を高めていきます。

概 要

■小冊子の特徴

- 1 気軽に手に取りやすいA5サイズで作成し、イラストや写真などを多用することで、読みやすい内容に
- 2 「中心市街地まちづくり戦略」の狙いや、その実証として2022年に実施した「OPEN NUMAZU」の取組内容、そして、その取組が戦略のどの段階に当たるのかを分かりやすく掲載
- 3 沼津駅周辺総合整備事業の進捗に併せ、沼津駅周辺を現在、約10～15年後の中期、約20年後の長期でどのように再編していくのか、分かりやすく掲載

■小冊子の配布先

市役所5階まちづくり政策課のほか、当課が開催する会議やシンポジウム等で配布。また、動画を放映している市立病院1階待合やららぽーと沼津などでも配布予定。

■今後の取組

今後も、居心地が良く歩きたくなる「まちなか」を目指し、人々の交流を促す質の高い空間づくりに努め、「OPEN NUMAZU」の実施など、まちの変化の見える化を図り、市民などの期待感を高めていきます。

お問い合わせ先

沼津市役所 都市計画部 まちづくり政策課
直通:055-934-4760

より詳しいまちづくりの進め方は沼津市ホームページをご覧ください

沼津市中心市街地まちづくり戦略



沼津駅周辺の市街地を、ヒト中心の魅力ある場所へと再生し、多くの市民や来訪者が集い、交流し、住まい、回遊する都市の顔として再構築していくために、今後の沼津駅周辺総合整備事業の本格展開と併せて実施すべき、まちづくりの施策の方向性を示す「沼津市中心市街地まちづくり戦略」を策定しました。(令和2年3月)



公共空間再編整備計画



公共空間再編整備計画は、中心市街地まちづくり戦略で示された中期のまちの姿の実現に向けて、公共空間の再編として取り組むべき事項や施策の方向性、進め方等を示したものです。これに基づき、まちづくりの取組を加速化させることで、まちなかに変化やヒトの新たな動きを創り出し、まちの活性化につなげていきます。(令和4年6月)



都市空間デザインガイドライン



都市空間デザインガイドラインは、都市空間の望ましい姿やその実現に向けたアイデア等を取りまとめたものです。行政はもとより、民間事業者や住民が主体的に魅力的な空間づくりに取り組むうえでの指針として、本市のまちなかにふさわしい景観形成やヒト中心の都市空間の実現、ひいては、まちの活性化につなげていきます。(令和4年6月)



沼津市都市計画部まちづくり政策課

〒410-8601 静岡県沼津市御幸町16番1号

TEL 055-934-4760

MAIL mati-seisaku@city.numazu.lg.jp

<https://www.city.numazu.shizuoka.jp/shisei/keikaku/various/machisenryaku/index.htm>

2022年度作成

! OPEN! NUMAZU

合言葉は、オープンヌマツ!!
元気なまちなかの風景を、みんなで創りましょう。



ヒト中心のまちへ

沼津駅が高架化する未来に向けて、
まちがこれから徐々に生まれ変わっていきます。

さんさん通り

さんさん通りは
商店街のにぎわいを
通り沿いの歩道空間に
広がっていきます

駅前
緑や拠点施設、
広場空間を中心に
それぞれの過ごし方が
出来る空間に

芝生広場

駅前広場

中心市街地まちづくり戦略 ～ヒト中心の公共空間の創出～

沼津駅周辺総合整備事業により、沼津駅の
周辺では幹線街路ネットワーク「駅まち環状」
ができるなど、交通環境や市街地構造が
大幅に改善します。これを契機に、「駅まち
環状」の内側がヒト中心の空間になるよう、
公共空間の再編やこれを実現するための
地区交通体系の再編に取り組んでいきます。



ちょっと先の
まちなかの風景を
イメージしてみよう

イーラde前の
三枚橋錦町線は
歩道を広げ
居心地良く過ごせる
空間に

三枚橋錦町線

OPEN
NUMAZU

OPEN NUMAZUは、まちなかの公共空間を広く活用し、
人の気持ちもまちに開いていくことで、ヒト中心でにぎわいに
溢れるまちなかを創出するプロジェクトです。沼津駅の高架化
とともに、まちなかを魅力的な場所へと変えていきます。

未来のまちなか実証中！



沼津市では、将来のまちなかをイメージした社会実験に取り組んでいます。



車線を減らし、統一感のあるデザインのもとで、人がくつろげる空間づくり



生まれた空間を活用して
みんなが集まるにぎわいづくり

OPEN NUMAZU STREET



未来のまちなかを皆さんに体験してもらいながら、居心地がよく、歩きたくなる空間をつくり、安心して人々が集い、にぎわう、ヒト中心のまちなかを実現していきます。

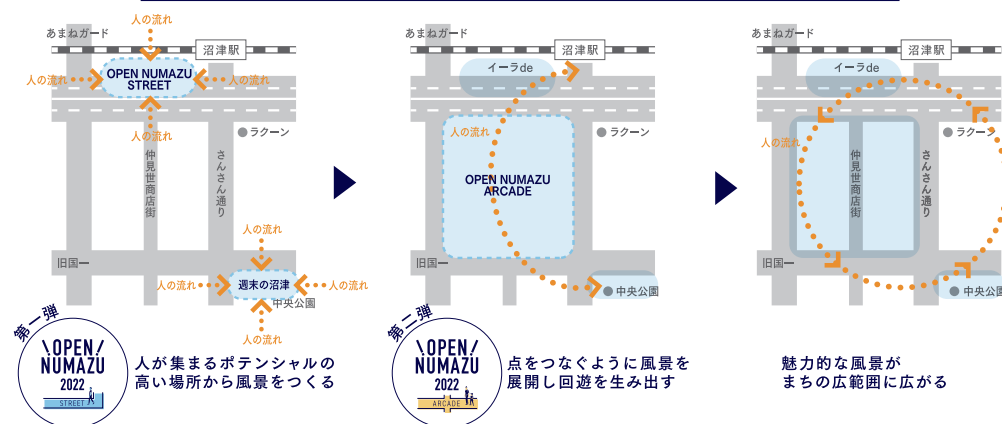


通りの店先の空間を活用して
ちょっと立ち寄りたくなる空間づくり

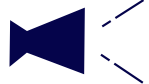
OPEN NUMAZU ARCADE



「中心市街地まちづくり戦略」に沿った段階的なエリア回遊イメージ



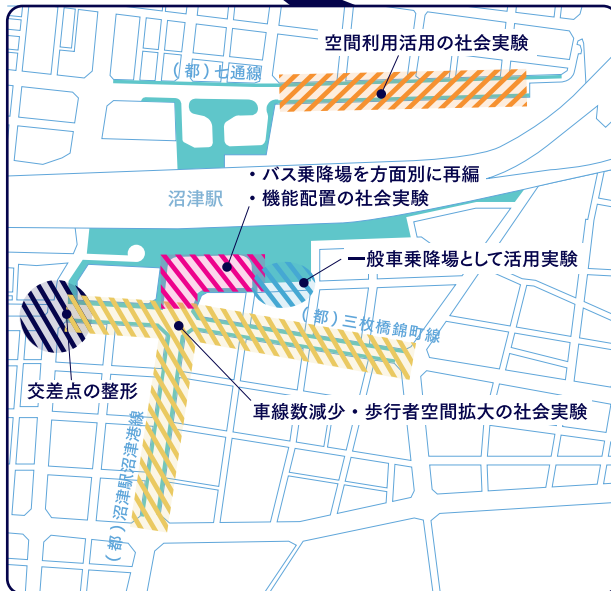
まちなかの空間再編ステップ



沼津駅周辺総合整備事業は長期に渡り、その効果は進捗に応じて徐々に現れるため、これに併せて、まちなかの再編と空間を活用したにぎわいづくりに段階的に取り組んでいきます。

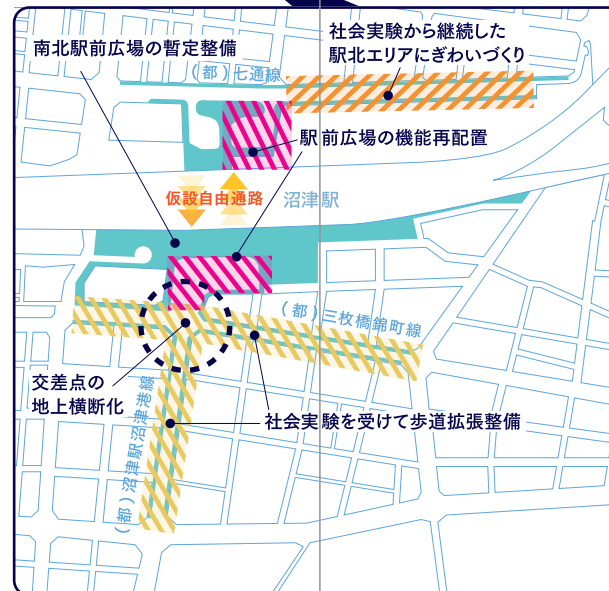


現在



- 南口のバス乗降場を業者別から方面別に再編
- 南口駅前街路で車線数減少
歩行者空間拡大の社会実験
- 公共空間の利活用など

中期 10～15年後



- 南口駅前広場の暫定整備
- 駅前街路の車線数減少
歩行者空間拡大
- 駅前交差点の地上横断化など

長期 約20年後



- ヒト中心の駅前広場整備
- 南口駅前街路のトランジットモール化
- 駅周辺回遊動線の整備など

